

まちづくり協議会

情報紙 上河内



令和3年1月1日発行

第35号

発行／上河内地区まちづくり協議会
編集／まちづくり協議会広報委員会
事務局／上河内地区市民センター内
電話／028-674-3153
028-674-3131

あけまして おめでとうございます

上河内地区まちづくり協議会
会長 小嶋 理男

地域の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたと、お喜び申しあげます。

また、平素は、まちづくり協議会に対する熱いご支援とご協力に感謝を申しあげます。

昨年は、全世界的に感染拡大が問題となったコロナウイルスにより、日本においては、オリンピック、パラリンピックが延期になるなど、人類共通の大きな脅威となった一年でもありました。

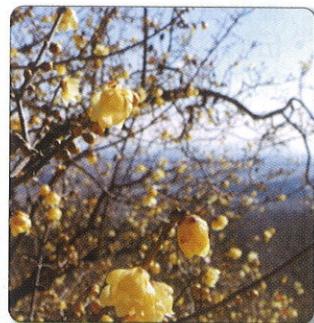
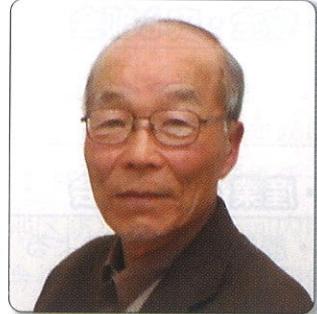
当地区のまちづくりにおいても、計画化した事業、イベント等、全て中止にしたところありますが、まちづくりの継続的な前進という観点からは、若干の課題が残った一年でもありました。

しかし、社会全体が働き方も含めて変化していったように、まちづくり協議会としても、様々模索するなかで、まちづくりを前に進める具体策を持って、次のステージに向かうことができると確信することができた1年でもありました。

その意味で、昨年は先に答申をいただいた地域ビジョンをもとに、当協議会構成団体により、4本の柱（にぎわいのあるまち・元気なまち・文化と自然を活かしたまち・みんなで支え合うまち）に添って、当地区のあるべき方向性の議論を開始したところであります。いずれのテーマも、当地区的特性をふんだんに組み込んだ内容となっておりますので、もっと前へ進めるために、オール上河内で、その先に“地域の宝を活かし、みんなが輝く上河内”が見えてくることを信じて頑張ってまいります。

最後に、防災の件であります。近年、日本を取り巻く気候変動により、甚大な災害が発生していることから、当地区の「安全・安心なまち」を守るためにには、このような未曾有の災害に対して、人命、財産をこれまでの防災計画でこと足りるのか、当会関係団体員へ依頼し、その編集作業に取り掛かったところであります。

本年は、丑年であります。牛のように大きな力持ちになれるよう、役員一同、全力で取り組む決意でありますので、地域の皆様には、引き続きの熱いご支援、ご協力をお願い申しあげ、新年のご挨拶といたします。



羽黒山 山頂

上河内地区まちづくり協議会

Twitter
はじめました♪



各部会報告

前回継越した課題

イベントへの取り組み

最優先取組

その他の活動

・にぎわい・交流部会

- ・梵天祭り担ぎ手、梵天作り手の継承
- ・宮まつりの支援
- ・伝統行事の継承

- ・花の管理団体の調査

- ・花と名所旧跡を連携したウォーキング

・安全・安心部会

- ・上河内地区の防災

- ・災害要援護者を重点把握

・産業・生活部会

- ・農業機械士会による安全講習
- ・梵天の湯に足湯の設置要望
- ・伝統料理レシピを広報に掲載

- ・軽トラ市
- ・農産物マップ

- ・農業機械・安全講習の広報
- ・伝統料理レシピの広報

- ・軽トラ市をふれあいまつりに開催

・健康・福祉部会

- ・クラブチームの維持対策

- ・地域貢献活動の推進
- ・人材登録の推進
- ・環境の整備

- ・伝統行事の維持(ぼうじば)



にぎわい・交流部会



安全・安心部会



産業・生活部会



健康・福祉部会

有料広告

-----<切り取り線>-----

情報紙上河内 特別ご優待料金

【セルフプレー料金】

セルフ・昼食付	ゲスト様
平日	¥5,500
土曜	¥12,000
日・祝	¥11,000

- ※ 本券は、1組4名様までご利用できます。
 ※ 左記料金は、お一人様セルフ乗用料金・昼食付です。
 ※ 2名様でご利用の場合は、割増料金(平日¥550・土日祝日¥2,200)別途。
 ※ ご予約の際は、本券利用の旨お伝え下さい。
 また、受付時にフロントへご提出下さい。
 ※ 本券は、お客様コンペ・オープンコンペ・競技等には使用できません。また、他のサービス割引との併用もできません。
 ※ キャディ付の場合はお早めにお問合せ下さい。(別料金)
 ※ 有効期限は、2021年3月31日迄

PGA
すまいーだカップ
SENIOR GOLF TOURNAMENT



イーストウッド カントリークラブ
〒321-0417 栃木県宇都宮市冬室町1039-3
TEL 028-674-8848 FAX 028-674-4384

上河内地区防災計画編集会議の立ち上げ

上河内版防災マニュアルの作成



近年、日本を取り巻く気象変動により、過去に例を見ない災害が発生し甚大な被害を受けております。この災害から身を守るためには、災害の脅威を正しく知り、災害から逃れる術を知ることが重要です。そこで上河内地区連合自治会とまちづくり協議会合同で、去る9月30日、地域防災に取り組む、自治会、まちづくり協議会、婦人防火クラブ、消防団、消防署上河内分署、駐在所の方々を参考し、宇都宮市の出前講座「防災勉強会=災害対応に関する地域との連携」を開催しました。この出前講座を受けて、防災活動に携わる方々の協力を得て既存の防災計画を見直し、新型コロナ対策等を包括した新たな防災計画を編集する組織「上河内地区防災計画編集チーム」を立ち上げました。第1回会議を11月29日に開催し、「上河内地区防災体制と上河内版防災マニュアル」の作成に取り掛かりました。編集人員は13名です。今後定期的に会議を開催し、早期に完成する予定であります。

災害はいつ来るかわかりません。地域の皆様におかれましては、宇都宮市発行の「わが家の防災」を熟読し、自宅周辺は安全か、避難場所はどこかなど平素から確認と準備を怠らないようにしておきましょう。



有料広告

新築

増築

改築

修繕

(有) 斎藤総建

リフォーム・サイトウ

中里町225-7

☎674-3380 FAX674-3066

お気軽にご相談ください



栃木県知事許可〔般-27〕第10752号

まちづくり団体の取組現状とビジョン（第2回）

団体名	目的
宇都宮市上河内地区社会福祉協議会	上河内地区における社会福祉事業を積極的に促進し、地区住民の福祉の増進を図る。
上河内地区健康づくり推進協議会	心と体の健康づくり活動を通して、地域に健康づくりの輪を広げる。 1. 健康づくりのための栄養・運動・休養の実践及び普及活動 2. 健康づくりに関する講習会、研修会、調理実習等の開催 3. 健康に関する問題の把握と調査研究 4. 宇都宮市主催事業等への協力 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業
上河内地区交通安全推進協議会	交通安全と交通事故の防止
上河内歩く会	歩け歩け運動を普及推進とともに、自然を愛護し、自然に親しみ健康と心身の涵養を図り明るい社会の発展に寄与する。
宇都宮市農村生活研究グループ上河内支部	「物心両面の調和のとれた農村生活」の実現や、「豊かな村づくり」「男女共同参画社会の実現」等、家庭の主婦として、また農業生産のパートナーとして、地域における先導的役割を果たすべく、身近な暮らしや地域社会の中で、課題解決を図るために積極的にクラブ活動を推進

有料広告

打ち立て、茹でたてを味わうセルフスタイルのうどん屋です。当店のうどんはコラーゲン配合の「べっぴんうどん」です。
もちもちつるつる 頬ばれば うどんのごとき肌になる これが笙家の べっぴんうどん

(株)オニックスジャパン 宇都宮市中里町677-19 TEL 028(674)8883 営業時間:AM11:00~PM2:00

笑顔のスタッフがお待ちしております

今回は第2回目のお知らせです。
各団体の目指すものは上河内地区の発展向上です。当該団体に参加をしてみませんか。

人員	目標（今後の取組）
48	本会は、地区内の機関、団体との連携を図り、地域福祉事業について推進を図っております。 本年度は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、多くの交流事業を中止しましたが、年末には、地域歳末たすけあい事業「おせち料理配布事業」を実施いたしました。 本事業は、核家族化の進行に伴い、ひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦世帯が増加傾向にあり、地域社会から孤立することなく住み慣れた地域で明るい新年を迎えていただけるよう励ましの言葉をかけ、併せて安否確認を行い、在宅福祉の向上を目指すものです。
34	推進員自らが楽しめる活動を目指し、日々健康づくり活動に関する知識技術を高めています。 1. 健康づくりの知識、技術をより深くするための研修会の開催 2. グループ活動（講習会及び勉強会、会員・グループ間の親睦） 3. 保健事業の参加・協力（地区行事、普及活動）
子供からお年寄りまで、みんなで交通事故のないまちを目指して 1. 交通安全県民総ぐるみ安全運動への参加 2. 交通環境の整備点検 3. 交通事故防止啓発物の配布等の活動をしています。	
73	歩け歩け運動の実践及び育成事業、歩け歩け運動実践団体間の交流と親睦事業を主に活動しています。 この目標に沿って、毎年、地区内、地区外、県外等に出向いて、歩け歩けを実践中ですが、本年は、コロナの関係で中止しました。コロナの収束を待って開催を予定しています。
5	この組織は、県、河宇地区、他団体との研修会や交流会があり、学んだことをもとに活動し、地域の方とふれあい楽しく活動できる団体です。目標は、「地産地消」・「食育」の推進です。 具体的な活動 • パンジーを育苗し、販売活動 • 微細米粉の普及活動 • 料理や紙芝居等で食育活動 • 地区内イベントへの参加

有料広告

頭の良くなる習い事
そろばん
連絡先: 028-674-2763 鈴木
中里教室 西小プール北側
中央教室 国道293号コインランドリー北側
小倉教室 (旧)農協絹島支所西側

有料広告

創業71年
**豊替えは
花塚たたみ店**
宇都宮市今里町295
(旧・上河内町大字今里295)
028-674-2262
090-7803-9234
羽黒山梵天祭 11月20日(日)



上河内地区健康づくり推進協議会



健康づくり推進協議会は、団体の活動が認められ、令和2年11月11日に公衆衛生事業の功労に対し、宇都宮市公衆衛生事業功労市長賞を受賞しました。会員一人ひとりがリーダーシップを発揮し、それぞれの分野で活躍しています。

健康は『栄養・運動・休養(心)』のバランスのとれた生活が最も大切です。これらを年間計画に位置づけ、自分の健康は自分で守るために地域の皆さんと共に活動しています。健康づくりに関心のある方はご一緒に活動してみませんか。



上河内防犯連絡会



青パト更新講習会の開催

青パトの乗務員は、3年ごとに講習を受けることになっており、今年がその切り替えになりますので、12月2日上河内地区市民センターで実施いたしました。

今年から、多くの方々に乗務していただくよう、学校職員、青少年育成会、上河内地区市民センター職員にも講習を受けていただきました。今後ローテーションを組んで、活用を図りたいと考えています。

青パトの大きな目的は、学童の登下校時の声掛け、また、高齢者の交通事故防止などです。車は宇都宮東警察署から1台借り受け、乗務員2名以上で、毎月第2と第4金曜日に上河内地区内を巡回していますので、見かけましたらお気軽に声をおかけください。



有料広告



かみかわち歯科クリニック

歯科

小児歯科

歯科口腔外科

審美歯科

診療時間

9:00 ~ 13:00

15:00 ~ 20:00

月

火

水

木

金

土

日・祝

平日夜8時まで診療。お仕事や部活帰りでも安心!!

TEL 028-674-3705 宇都宮市中里町3001-7

Webはコチラ▶ <http://www.kamikawachi-dc.com>



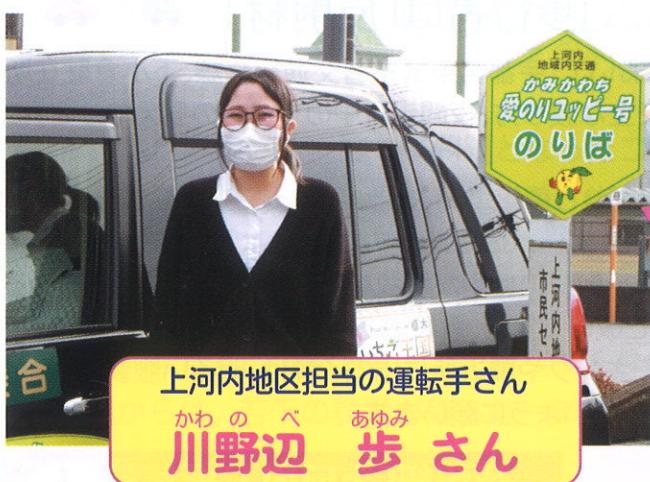


地域内交通運営協議会からのお知らせ

愛のりュッピー号を上手に利用しませんか！

お迎え希望時間1時間前までにご連絡いただければ、ご自宅までお伺いします。
目的施設まででしたら、ドアtoドア！ 時間にゆとりを持っていただければ、
とても便利な地域内交通です。通院もご家族に頼らずにご自身で出られます。
運転手さんもとても親切に対応してくれます。

今回は、上河内を担当して1年半になる、女性運転手さんをご紹介いたします。
笑顔のとても素敵な川野辺 歩さんです。



上河内の印象は何といっても広い!
住んでいる烏山と霧囲気が似てい
て親しみやすいです。利用者のおじ
いちゃん、おばあちゃんたちが優し
く、毎日楽しくお仕事しています。
ご利用お待ちしております



令和3年度 利用登録募集が始まります！ 忘れずに『更新』または『新規』登録を！

かみかわら愛のりュッピー号の利用には、利用登録が必要となります。
利用登録は、申込書に利用登録料500円を添えて、自治会長にお申込みください。
申込書は2月より全戸配布されます。

問い合わせ

上河内地域内交通運営協議会

☎ 674-3131 (上河内地区市民センター内)

『ゆずっ子写真・標語展』

上河内東小学校
6年 鈴木
なづみ



上河内地域学校園協議会で募集した、上河内地域の小・中学校児童生徒の写真と標語の作品です。

写真展の目的は、本地区の豊かで美しい自然と古き良き伝統芸能、そこで輝く子供たちを、子供自身が写真で表現することにより、みんなで魅力ある上河内を築こうとする意識を高め合うことです。

標語については『元気なあいさつ』『ことば遣いは丁寧に』の強化年間目標を意識するためのものです。

今回は、たくさんの作品の中から、まちづくり協議会広報委員会で写真・標語各1作品ずつ選ばせていただきました。

令和二年度 あいさつ運動標語

マスクでも
笑顔忘れず

最優秀作品

上河内中学校
一年 太幡 ていな

上河内中学校 地域協議会



お知らせコーナー



上河内民俗資料館

『ひな人形展』

令和3年2月6日(土)～3月7日(日)



ナイトスクール実施体験

運転手は「ハイビーム」歩行者は「反射材」



11月13日夜、「梵天の湯」会議室と駐車場において、宇都宮東警察署交通総務課、下小倉駐在所の企画で実施されたナイトスクール(横断歩道の安全な渡り方、夜間走行中のライトの見えやすさ)に参加しました。参加人員は40名でした。

横断歩道の安全な渡り方では、渡る間左右の目配りと停車車両の間から走って来る二輪車等への危険を模擬体験、また、夜間走行中のハイビームとロービームの見えやすさの違い、更に歩行者の服装の色による見えにくさの体験では明るい色の着用と反射材の使用が事故を回避する最良の方法であることを学びました。体験をして「こんなに違う」のだと改めて驚き、意義のあるナイトスクールでした。

冬至は過ぎましたが、まだまだ夜は長く、ウォーキングや隣近所に出向く際は、明るい服装、反射材を身に着けて出かけましょう。上河内から交通事故が無いように願います。

上河内農業機械士会

「農作業安全講習会」開催のお知らせ

日時: 令和3年2月13日(土)
10:00～12:00

場所: J A 上河内野菜集荷場

内容: 「道路交通法改正に伴う注意点」

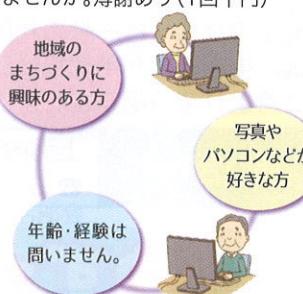
主催: 上河内農業機械士会

問合せ: J A 上河内営業センター: 荒井
Tel: 028-674-2164



情報紙「上河内」編集員募集

上河内地区まちづくり協議会では、情報紙「上河内」の編集ボランティアを募集しています。
地域の皆さんに楽しみにしてもらえるような情報紙づくりと一緒にやりませんか。薄謝あり(1回千円)



問合せ 上河内地区まちづくり協議会
(上河内地区市民センター内)
☎ 028-674-3131
☎ 028-674-3153 (AMのみ)

本県のコロナ感染状況は、つい最近までボツリボツリであったが、急に多くなつてきました。三密を避け、マスク、手洗い、消毒、換気などの感染予防を徹底し、感染しないよう気をつけ収束をまちましょ。

牛は、かつて、農業に無くてはならない貴重な労働力でありました。振り返ると、当時の羽黒・絹島地区の水田のあちらこちらで、たくましく働いていたころを懐かしく思いました。改めて時代の変遷に驚きます。

本紙の発行を月の初日に変えて、今号は初めてのお正月を迎えました。

読者の皆様、新年おめでとうございます。

今年の干支は「丑」で

編集後記

住民基本台帳人口
令和2年11月末日現在
人口 9,893 人
男 4,960 人
女 4,933 人
世帯数 3,824 戸

かみかわちの人口